

# 令和3年度の森林環境譲与税の使途について

## 1 森林環境譲与税の活用の効果

### 1. 意向調査及び森林境界明確化事業の実施について

森林資源の成熟度、路網の整備状況、森林経営計画の一部策定済みまたは隣接地等であることなどを考慮して、2地区で意向調査を実施することを決定。意向調査の取り組みのために必要な森林組合による意向調査対象森林の確認、会計年度任用職員による森林所有者の探索、意向調査票の発送、調査結果の森林GISへの入力等を実施した。また、これらの取り組みに必要な会計年度任用職員の給与や事務費を計上した。前年度意向調査を実施した地区の一部等において、林業事業者との連携により森林境界明確化事業（施業地集積委託及び復元測量）を実施した。

### 2. その他の取り組みについて

- ・香美市未来の森づくり委員会において、森林環境譲与税活用事業について妥当性を議論したほか、今後の香美市の森林整備や木材関連産業振興、木育等の方針を示す森づくり構想を策定した。
- ・市産材の普及PRをはかるため、図書館香北分館及び楠目小学校の備品調達に係る市産材を活用するための経費について森林環境譲与税基金から繰り入れを実施した。また市産材を活用した事務机等の木質化も実施した。
- ・新生児を対象に実施する「木のおもちゃプレゼント事業（かみんぐBABY木のギフト）」を引き続き実施した。
- ・森林整備に対する支援として、保育間伐や従来補助対象外であった再造林関連経費、下刈りに対する支援を実施した。

## 2 森林環境譲与税の使途の内容

(1) 歳入		単位：千円
区分	金額	
R3年度森林環境譲与税	107,322	
基金運用益	0	
計	107,322	

### (2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R3年度森林環境譲与税	他の財源		
森林環境税活用事業 森林GIS保守管理委託業務	1,337	1,337	0	意向調査対象森林及び森林所有者の把握、意向調査結果の管理等に必要なシステムの保守管理等。	固定資産税課税台帳情報及び地図データ等のGISへの一括取り込みを実施した。
森林環境税活用事業 復元測量計画等作成委託業務、森林境界確認測量委託業務	20,625	20,625	0	地籍調査実施地区における境界の確認のための事前測量計画作成、所有者の同意取得、施業に必要な最小限の測点に境界杭の設置、測量の実施等。	対象2地区（117ha、復元点数1,589点）で実施した。
森林環境税活用事業 森林施業地集積委託業務	15,815	15,815	0	地籍調査未実施地区において、意向調査結果に基づき施業地集積を図るための、森林所有者に対する地元説明会の開催、同意取得、境界確認、境界測量及び図面作成等を委託する。	対象2地区（110ha）で実施した。
森林環境税活用事業 森林整備普及啓発事業	570	570	0	市内の林業事業者が行う集約化の推進及び森林所有者の問い合わせ対応に係る経費（人件費、運搬費等）の支援を実施する。	集約化推進員（延べ40人役）及び森林経営管理制度等に関する森林所有者対応に要する経費の支援（2分の1）を実施した。また、森林所有者からの問い合わせ対応として森林の調査1件に対する支援を実施した。

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R3年度森林環境譲与税	他の財源		
森林環境税活用事業 森林経営管理制度事業 (印刷費、消耗品費、通信運搬費 等)	187	187	0	意向調査等に必要な事務費。	意向調査票の郵送、消耗品の購入等を実施した。
森林環境税活用事業 森林整備事業	15,199	15,199	0	保育間伐及び作業道整備追加支援、再造林関連経費、下刈りに係る経費の支援。 県補助事業を活用した保育間伐、作業道整備、下刈りの補助残を市が負担全額補助とする。再造林については県補助の対象外経費を補助対象としている。	R2から開始した保育間伐、作業道整備追加支援に加え、既存の「森林整備事業」に再造林関連経費、下刈りの追加メニューを新設し、林業事業者への補助を行った。
森林環境税活用事業 地域IoT実装推進事業	2,050	1,019	1,030	林業現場における安否確認、作業管理システム等の運用保守管理等の実施。 回線利用料及び端末リース料の1/3など一部は事業者負担あり。 (貸付料等収入1,030千円は本事業に充当される特定財源)	平成30年度に開発された「林業現場における安否確認、作業管理システム等(端末50台を導入し、現地においてシステムの運用実証試験を実施中)」の運用保守管理を行った。
森林環境税活用事業 林業担い手対策支援事業	19,563	19,563	0	林業の担い手不足を解消するため、林業就労者の新規雇用及び指導者を雇用する林業事業者を支援する。	林業事業者の育成のため、市内に本社を有する林業事業者の新規就業者25名の雇用に対し補助を行った。
森林環境税活用事業 森林経営管理制度事業 (会計年度任用職員給与 等)	4,153	4,153	0	意向調査及び不明者の戸籍調査及び森林環境譲与税活用事業等をおこなう会計年度任用職員を雇用する。	会計年度任用職員2名を雇用した。
森林環境税活用事業 香美市未来の森づくり委員会 (報酬、報償費、活動費 等)	139	139	0	森林の適正な整備と地域の特性に応じた林業振興及び森林環境譲与税を財源とした支援策等を検討するための委員会の開催及び活動に要する経費。	香美市未来の森づくり委員会において、森林環境譲与税活用事業について妥当性を議論したほか、今後の香美市の森林整備や木材関連産業振興、木育等の方針を示す森づくり構想を策定した。
森林環境税活用事業 かみんぐBABY木のギフト	1,360	1,360	0	木育事業の一環として新生児とその保護者に対して木のおもちゃと木製品をプレゼントし、五感で木の良さを感じてもらい、将来の木づかい運動につなげる。	申し込みのあった118件のプレゼントを実施した。
森林環境税活用事業 かみんぐKids木の学校 (開催中止)	397	397	0	市内小学生を対象に、森林組合・ストックヤード、製材工場、大工・工務店、設計事務所など森林や林業に携わる仕事が連携して成り立っていることを体験しながら学び、木のある暮らしを具体的にイメージしてもらうことで、将来の職業の選択肢の一つにしてもらうことを目指す取り組み。	市内小学生を対象に森林や林業に携わる仕事が連携して成り立っていることを体験しながら学ぶ「かみんぐkids木の学校」事業を開始予定であったが、コロナウイルス感染症拡大防止のため児童を集めての開催ができず、事業を途中で中断した。
森林環境税活用事業 市産材活用事務机等調達	651	651	0	市産材を活用して職員が使用する事務机等の木質化を図る。	職員が使用する事務機の木質化を5台分、カウンター天板1枚分を実施した。
森林環境譲与税基金(基金積み立て)	26,307	26,307		当該年度の森林環境譲与税から、当該年度の森林環境税活用事業に要した事業費を差引いた残金を森林環境譲与税基金に積み立て、今後、市産材活用及び森林経営管理事業等に活用する予定。	左記金額を香美市森林環境譲与税基金に積み立てた。
計	108,353	107,322	1,030		

## (3) 森林環境譲与税基金取り崩し

単位：千円

事業名	事業費		事業内容	事業実績	
	総額	財源内訳			
		森林環境譲与 税基金取り崩し	他の財源		
森林環境税活用事業 市産材普及PR事業	11,898	11,898	0	市が整備する公共建築物及び備品の木造、木質化について市産材を活用し、市産材をPRする。	図書館香北分室移転に伴う書架整備に9,536千円、楠目小学校備品木質化に2,362千円を活用した。
計	11,898	11,898	0		